

奈良市指定管理者選定委員会 採点集計表

施設の名称	奈良市柳生の里観光施設
申請団体の名称	柳生観光協会

審査日 令和8年2月5日

可否審査

選定の基準	審査項目	各委員の審査								意見
		A	B	C	D	E	適の数	否の数	判定	
1 市民による公の施設の平等利用を確保できるものであること	① 市民による平等利用に対する考え方及び方策	適	適	適	適	適	5	0	適	
	② 情報公開に対する考え方及び方策	適	適	適	適	適	5	0	適	
	③ 法令遵守に対する考え方及び方策	適	適	適	適	適	5	0	適	
2 事業計画書等の内容が公の施設の経費の縮減が図られるものであること	① 経理の適正性	適	適	適	適	適	5	0	適	
3 事業計画書に沿った公の施設の管理を安定して行う能力を有していること	① 施設の維持管理に対する考え方及び方策	適	適	適	適	適	5	0	適	
	② 施設の安全対策、非常時の対応に対する考え方及び方策	適	適	適	適	適	5	0	適	

得点審査

選定の基準	審査項目	各委員の採点								配点		意見						
		A	B	C	D	E	平均	計	満点	比率	優れている点	劣っている点						
1 事業計画書の内容が公の施設の効用を最大限に発揮させるものであること	① 事業実施計画	3	1	3	2	2	2.2	11	51	3	12	34%	長年の実績を基に地域資源を活かした自主事業やイベント、地域誌での情報発信を進めている。アンケート等でサービス向上にも努め、地元ならではの企画がブランド維持に貢献。基本業務も妥当で、施設事業や自主事業を手厚く展開している。	イベントの成果や課題が見えにくく、次回への活用が弱い。意見ノートは良い取り組みだが、対応内容をSNSで発信し住民と対話を深めたい。Xも効果的に運用し、アルゴリズム理解や投稿の質・頻度を高めることが重要となる。				
	② 自主事業実施計画	3	3	3	2	3	2.8	14										
	③ サービスの向上、利用の促進の方策	3	3	2	2	3	2.6	13										
	④ 地域等における連携・貢献・地域活性化	3	2	3	2	3	2.6	13										
2 事業計画書の内容が公の施設の経費の縮減が図られるものであること	① 指定管理料の提案額	2	2	2	2	2	2	10	10	5	5	14%						
3 事業計画書に沿った公の施設の管理を安定して行う能力を有していること	① 職員の配置、勤務体制及び研修計画	2	2	2	3	3	2.4	12	37	3	9	26%			既に管理実績があり、その蓄積を活かした事業運営が行われている。また、地元在住者を配置することで地域理解を踏まえた対応が可能となっており、運営の質向上にもつながっている。	現場は地元在住者のみで構成され外部視点が不足している。地元雇用を重視するなら研修が不可欠で、歴史理解だけでなくガイド技術やSNS発信など外向きの研修内容を具体化すべきである。		
	② 類似事業の実績、ノウハウ	3	3	3	3	3	3	15										
	③ 財務状況の健全性	2	2	2	2	2	2	10										
4 その他効果的に公の施設の設置の目的を達成することのできる団体であること	① 苦情・トラブル対応及び防止	2	3	3	2	2	2.4	12	39	3	9	26%					地元在住者の雇用で地域と良好な関係を築き、関係人口創出にも取り組む。苦情対応を責任者が直接行い、地域誌発行で情報発信も継続。長年の信頼を基盤に独自事業を展開し、地域行事と連携した運営が期待できる。	地域誌以外の連携内容が不明確で、苦情対応ではハラスメント発生にも注意が必要。研修の実施や地域誌の活用方法、情報発信の具体化により、実効性ある取り組みへと高めてほしい。
	② 地域等における連携・貢献	3	2	3	3	3	2.8	14										
	③ 施設の管理運営に対する熱意・意欲	3	3	2	2	3	2.6	13										
合計点		29	26	28	25	29	27.4	137	137	35	35	100%						

■ 採点等の基準

1. 審査項目ごとに審査の方法は、次のとおりとする。

・適否審査 指定管理者としてふさわしければ適、ふさわしくなければ否とする。

・点数審査 該当する評価に応じて下記のとおり採点する。

優れている:3点、妥当である:2点、劣っている:1点

2. 指定管理料の提案額の評価・採点は、次のとおりとする。

指定管理料の提案額が今年度予算額から物価高、光熱水費増を勘案した額9,364千円の90%未満:5点
 90%以上95%未満:4点
 95%以上100%未満:3点
 100%以上105%未満:2点
 105%以上:1点

〔総評〕

柳生観光協会は、現指定管理者として社会情勢や周辺観光の分析を踏まえた事業提案を行い、柳生ならではの体験づくりや他地域との連携による周遊性向上にも取り組んでいる。長年の実績に基づく地域住民との信頼関係と、歴史文化への深い理解は大きな強みであり、継続的な管理運営を任せる妥当性は高い。一方で、慣習化を避けるためにも安全管理やSNS等による情報発信の強化、具体的な計画や数値目標の明確化が求められる。自主事業の展開や広報面の充実を図りつつ、地域と連携した持続可能な観光拠点づくりが期待される。